

大山町内小・中学校

保護者の皆さまへ

保護者の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業中の生活をはじめ、家庭でも感染防止対策にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

1月に入り、鳥取県内でも急速に新型コロナウイルス感染症の感染拡大が見られます。そこで、この機会に、保護者の皆さまにぜひお届けしたいメッセージがあります。

新型コロナウイルスは、最初の発生からかなりの期間が過ぎましたが、いまだ分からないことも多く、どんなに気を付けて生活していても、誰もが感染する可能性があります。感染に対する不安や恐れから、感染してしまった方やその家族に対する差別や偏見、誹謗中傷などにより誰かを傷つけることは、決して許されることではありません。しかし残念ながら、県内でも差別や誹謗中傷が起こっています。

これまで、子どもたちは偏見や差別がいかに相手を傷つけ、人間関係を壊してしまうかということや、相手の気持ちを考えて行動することの大切さを学校生活の中で学んできました。今まで以上に子どもたちの人権意識を高めていくためには、身近な大人である私たちがよい手本となる必要があります。

保護者の皆さまには、正しい知識をもとに判断し行動することや、思いやりの気持ちをもって人と接することの大切さを、自らの言動や話し合いをする中でお子さまに伝えていただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルスへの感染はもとより、学習の遅れや日常生活の制約に対する不安やストレスがあるとは思いますが、大人以上に不安やストレスを感じているのは子どもたちです。お子さまのささいな変化に気づき心配等がある場合には、家庭だけで悩まず、学校や相談窓口などにご相談ください。

今後も新型コロナウイルスに関することはもちろん、あらゆる差別やいじめを「しない」、「させない」、「許さない」子どもの育成にご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年1月
大山町教育委員会教育長 鷲見 寛幸